

令和8年度 赤十字血液シンポジウム 東海北陸

プログラム

13:00 開会挨拶

木下朝博（日本赤十字社 東海北陸ブロック血液センター所長）

13:10 講演1（金沢会場）

血液製剤の安全性へのトピックス

—細菌スクリーニング導入後の現状・輸血副作用・感染症—

座長 横川博（富山県赤十字血液センター所長）

演者 日野郁生（日本赤十字社 血液事業本部）

13:50 講演2（名古屋会場）

心臓血管外科手術へのフィブリノゲン製剤適用拡大に向けた動き（現状）

座長 山本晃士（愛知県赤十字血液センター所長）

演者 碓氷章彦（藤田医科大学岡崎医療センター 心臓血管外科 教授）

14:50 休憩

15:10 講演3（名古屋会場）

自己血輸血・自己フィブリン糊作製を持続可能な医療として定着させるために

—輸血医療における学会認定・自己血輸血看護師の専門的役割—

座長 高橋健（岐阜県赤十字血液センター所長）

演者 石田涼子（公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院）

15:40 講演4（金沢会場）

輸血医療を支える輸血部門

—院内外協働による最適輸血支援の実践—

座長 木村秀樹（福井県赤十字血液センター所長）

演者 名倉豊（東京大学医学部附属病院 輸血部 副臨床検査技師長）

16:10 講演5（名古屋会場）

輸血療法実践ガイドの使い方

座長 松下正（日本赤十字社 血液事業本部）

演者 松本雅則（奈良県立医科大学 血液内科教授 輸血部長）

17:10 閉会挨拶

安村敏（日本赤十字社 東海北陸ブロック血液センター 石川製造所所長）

意見交換会（～18:00 現地参加のみ）